

山弓連

平成十四年
第二期
七月十日発行

快撃！初V

大和田(中巨鹿) 深沢(中巨鹿)

東日本女子弓道大会は六月二日、東京・明治神宮道場で開かれ、山梨県勢は四・五段以下で大和田幸子、三段以下の部で深沢琴歌とともに初優勝した。
四・五段の部は410人中、二段以下の部は420人が出場し、いずれも予選2射、皆中者が決勝に進出。外した選手が脱落する、射撃方式の決勝は、5射目からはのがれまでの36秒から、同24秒に小さなる形式で優勝を争った。
四・五段の部の大和田は2人残った決勝5射目を当て、相手が外して優勝決定。三段以下の部の深沢は決勝6射目から2人の一騎打ちとなり、8射目でもつれた優勝を制した。

▽四・五段の部(大和田幸子(楡形)
◎大久保涼子(八代)
▽三段以下の部(深沢琴歌(白根)

この大会には、山梨は過去に輝かしい歴史をもっている。昨年も二位大久保幸子、三位水上梨沙、一昨年にも三位水上梨沙、さらにその前年には、二位保坂亜紀(いずれも二段以下の部)と連続賞している。それに続く今年の快撃だったから、山梨女子の競技力は「かなりのレベルにある」と十分に証明された。これからも、団体をはじめいろいろな大会で、その力を存分に発揮して活躍してほしい。おおいに期待している。(安藤会長)

遠の大会成績(小瀬武道館平成十四年六月十六日)

一般女子	一般男子	順位	氏名	的中
二位	優勝	河西伊三男	8	
三位	二位	佐野辰巳	7	
一位	三位	曾根豊	7	
一位	四位	大久保涼子	7	
二位	五位	功刀美幸	6	
三位	六位	保坂亜紀	5	

申込者数 男子33名 女子17名 計50名
参加者 男子22名 女子12名 計34名
日常的に練習する機会が少ない種目だけに、腕に覚えのある人は団体化選手として日頃、稽古をしている方々を除いて、それほど大勢はいないことが想像に難くない。しかし、連盟主催の県大会を銘打つには少々淋しい状況である。
この大会は、全日本遠の大会の県予選を兼ねており、全国大会では、男女共五段以上が参加資格となっているため、県内の五段以上の方々には振るって参加を期待したいところである。

全国大会には、各県男女3人ずつが参加できたため、次年度以降、五段以上の受審者(特に女子)には、積極的な参加が望まれる。
関東遠征選手権大会並びに全日本選手権関東地域代表決定大会への出場者最終選手権
平成十四年六月十三日・石和町・清流館 弓道場
六月二十三日石和町清流館において開催された両大会への選考射会は四月二十一日の一次五月十九日の二次予選を通過した21名によって行われた。最終選手権に相応しい雰囲気の中で、各選手とも持てる技を存分に発揮しようとする強い気迫が感じられ、体配・射術に感心し合った選手が見られた。さすがに山弓連を代表する選手、選手会らしく、厳粛な射会となり、県内で行われる射会も、かくあるべしと思わせるものがあった。

選考は、一手一回の内、最初の二手を採点法で順位を付け、更に一次、二次の成績も勘案して、的中数のみならず射形、体配を総合して行われた。その結果、十一月二十日栃木県で行われる関東遠征選手権大会、七月二十一日群馬県で開催される日本選手権関東地域代表決定大会の出場者は次のように決まった。全員の出場を期待したい。

▽関東遠征選手権大会出場者
深澤琴歌(白根町) 矢野幸幸(石和町)
水上梨沙(石和町) 河西安斉(楡形町)
荒井壽一(富士吉田市)
▽全日本選手権関東地域代表決定大会出場者
古墨浩元(若草町) 望月勇男(田富町)
宮崎克行(蒲崎町) 佐野辰巳(南都町)
▽西伊三(夏白根町)
▽尚、同日午後、石和清流館にて成年女子の団体選手最終選手権が行われた。四月以来の総合成績を勘案し、次の順に決定。ミニ団体突破を目指し頑張っていてほしい。大久保涼子(八代町) 深沢琴歌(白根町) 保坂亜紀(楡形町)

関東連合(東京・山梨)審査会
五月十二日小瀬武道館弓道場において行われた審査会には、関東地域のみなならず、長野県、群馬県からも多数の参加者があり、99名の受審者となった。地元山梨県からは19名の四段受審者が申込み、五段に挑戦したが、全員残念な結果となった。
昨年は1名の合格者山弓連の誉れとなったが、今年に期待したい。なお、全体の合格者は昨年と同じく3名で、東京第二連が2名、静岡県連が1名であった。

昇段・昇格者 四月以降の昇段・昇格者
八段を授与 五月二日付
上條 皎(前倉町) 現開關 教士七段
鎌土合格六月九日付
櫻井雄三(五段) 双葉町
五段合格六月九日付
標 哲也(四段) 春日居町

段・級位審査 小瀬武道館
平成十四年五月十九日
☆ 受審者数が毎回増ってきておりましたが、尚、肩の脛練と挑戦を期待したい。
☆ 高段者の中で学科の点数が五・九点以下の人が多数ありました。技術で合格しているが残念。

種目	査定	1級	2級	初段	二段	三段	四段	合計
受審者	35			108	50	24	14	231
合格者		32	3	91	22	9	4	161

ねんりんピック
弓友会親善射会
甲府青葉弓道場 平成十四年四月二十三日
九時〜四時 参加者数 二十一名
結成四年目を迎えるの奉親射会が行われ、午前中吉成先生の指導で、射技の練習を行い、午後射会を実施し、楽しい一日を過ごした。
秋には全園ねんりんピックの出場選手を招き、激励射会を郡内地区で行うことを決めた。

成績
一位 平山 孚 二位 飯野善郎 三位 中込 明
四位 山下達美 五位 竹村栄寿
「ねんりんピック弓友会」というのはいわば、ねんりんピック出場者の同好会ともいへば、結成以来四年毎こうして親善射会を開いて、旧交をたためて親睦を図りつつ、射技の維持向上に励んでいる。弓は楽しく引くもの、そして、弓は年齢を超えて、

いつまでも引けるもの」ということを、身を以てて見本を示してくれている。願うところは、年齢を忘れて若々しく後輩の先頭を走りつづけていてほしい。(安藤会長)

山梨県中学弓道選手権大会 小瀬武道館
平成十四年五月九日
参加者 男子52名(団体十四チーム)
女子90名(団体二十チーム)

選手名	チーム
五味航、池上晃太、菊川拓弥	甲府南中B
大柴要、鈴木一広、小川翔太	石和中A
深澤宏一、依田政人、深澤雄一	増穂中C
渡辺沙都美、中西奈葉、久保田未東	河口湖南中B
戸川佳奈恵、白藤杏奈、小宮千明	河口湖南中A
楡形中	河西映理、石川珠美、保坂友美
菊川拓弥	甲府南中
依田政人	増穂中
志村友哉	増穂中
中西奈葉	河口湖南中
小宮千明	河口湖南中
小野敏子	増穂中

参加チーム数、参加人数ともに、中学弓道の発展してきている様子がひしひしとかがえる。たのしい限り。時代を担うことになる、この子連に拍手を送りたい。
また、団体上位入賞に5校も名前を出しているのは(中体連弓道部加盟7校である)に、各校の実力が拮抗してきている何よりの証。特に、歴史の新しい河口湖南中が初めて上位に食い込んできたことは、これまでに入賞者連射の地位を脅かす、いい刺激になりそう。これからも各校競いあつて益々の進歩向上していくよう期待している。(安藤会長)

開關 丸山千太郎教士(現開關) 勝野町には、去る六月九日早稲九才(遊芸会)と、勝野 山形連射場前からの弓士で、県連射会も昭和五〇年度には初優勝を挙げ、山形連射会の栄光を大に貢献された。
青柳寛亮(新藤原)
甲府市南一丁目 電話: TEL 055-21398
(一七六) 055-21398 fax 055-21398